

2025年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

2025年5月13日

上場会社名 株式会社ダブルスタンダード **上場取引所** 東
コード番号 3925 **URL** https://double-std.com
代表者 (役職名) 代表取締役 (氏名) 清水 康裕
問合せ先責任者 (役職名) 執行役員管理部長 (氏名) 和田 光伸 (TEL) 03-6384-5411
定時株主総会開催予定日 2025年6月27日 **配当支払開始予定日** 2025年6月30日
有価証券報告書提出予定日 2025年6月30日
決算補足説明資料作成の有無 : 有
決算説明会開催の有無 : 有 (アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2025年3月期の連結業績 (2024年4月1日～2025年3月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期	8,000	11.9	2,606	12.9	2,608	13.6	1,782	7.7
2024年3月期	7,147	3.4	2,309	8.9	2,296	8.8	1,654	1.8

(注) 包括利益 2025年3月期 1,784百万円 (6.5%) 2024年3月期 1,675百万円 (4.2%)

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり当期純利益	自己資本当期純利益率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2025年3月期	131.87	—	30.1	37.0	32.6
2024年3月期	122.03	—	33.0	37.7	32.3

(参考) 持分法投資損益 2025年3月期 一百万円 2024年3月期 一百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2025年3月期	7,526	6,382	84.8	472.24
2024年3月期	6,584	5,568	82.8	403.58

(参考) 自己資本 2025年3月期 6,382百万円 2024年3月期 5,455百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2025年3月期	1,994	△138	△970	5,346
2024年3月期	1,435	△363	△771	4,461

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額(合計)	配当性向(連結)	純資産配当率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2024年3月期	—	0.00	—	55.00	55.00	743	45.1	14.9
2025年3月期	—	0.00	—	60.00	60.00	810	45.5	13.7
2026年3月期(予想)	—	0.00	—	70.00	70.00		68.3	

(注) 2026年3月期配当金(予想)の内訳 普通配当 60円 記念配当 10円

3. 2026年3月期の連結業績予想 (2025年4月1日～2026年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通 期	6,500	△18.8	2,000	△23.3	1,980	△24.1	1,386	△22.2	102.55

※ 注記事項

(1) 期中における連結範囲の重要な変更 : 無
 新規 社(社名) 、除外 社(社名)

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
 ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
 ② 期末自己株式数
 ③ 期中平均株式数

2025年3月期	13,580,000株	2024年3月期	13,580,000株
2025年3月期	64,154株	2024年3月期	64,154株
2025年3月期	13,515,846株	2024年3月期	13,559,054株

(参考) 個別業績の概要

1. 2025年3月期の個別業績(2024年4月1日~2025年3月31日)

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期	7,498	11.8	2,486	17.4	2,988	42.5	2,220	43.3
2024年3月期	6,710	4.4	2,118	15.1	2,097	13.9	1,550	19.5

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期	164.31	—
2024年3月期	114.32	—

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2025年3月期	6,410	5,339	83.3	395.03
2024年3月期	4,817	3,862	80.2	285.71

(参考) 自己資本 2025年3月期 5,339百万円 2024年3月期 3,862百万円

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その業績を当社としてお約束する趣旨のものではありません。また実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	3
3. 連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 連結貸借対照表	4
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	6
連結損益計算書	6
連結包括利益計算書	7
(3) 連結株主資本等変動計算書	8
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	10
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(会計方針の変更)	11
(表示方法の変更)	11
(セグメント情報等)	11
(1株当たり情報)	12
(重要な後発事象)	12

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度における我が国経済は、個人消費の拡大やインバウンド需要の増加等により経済活動の緩やかな持ち直しの動きが見られました。しかし、ロシア・ウクライナ情勢や中東をめぐる情勢の長期化、円安等を起因とするエネルギー・資源・原材料価格の高騰、物価の上昇、世界的な金融市場の変動等により、先行きは依然として不透明な状況が続いております。

当社グループの事業領域である情報サービス業界におきましては、ビッグデータの活用や情報セキュリティ強化、ITインフラ整備といった、ビジネスを「成長」「変革」させるための戦略的な投資や、自動化・省力化による業務効率改善・生産性の向上を目的としたDX投資が引き続き堅調に持続しました。

このような経営環境において、当社グループにおきましては、顧客の業務効率化を支援する各種サービスの提供を中心に、既存顧客のみならず新規顧客の獲得に注力した結果、新規顧客の拡大を図ることができました。また、次期以降の注力商材となりうる新たなサービスの開発を進め、次期以降の受注に向けた営業活動を精力的に実施し、前年同期比で増収増益となりました。

この結果、当連結会計年度は売上高8,000百万円（前年同期比11.9%増）、営業利益2,606百万円（同12.9%増）、経常利益2,608百万円（同13.6%増）、親会社株主に帰属する当期純利益1,782百万円（同7.7%増）となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

(流動資産)

流動資産につきましては、前連結会計年度末より871百万円増加し6,402百万円となりました。これは主に、仕掛品が16百万円減少した一方、現金及び預金が885百万円増加したことによるものであります。

(固定資産)

固定資産につきましては、前連結会計年度末より70百万円増加し1,123百万円となりました。これは主に、建設仮勘定が98百万円、投資有価証券が100百万円、それぞれ減少した一方、建物が269百万円増加したことによるものであります。

(流動負債)

流動負債につきましては、前連結会計年度末より119百万円増加し1,095百万円となりました。これは主に、未払金が12百万円減少した一方、買掛金が78百万円、未払法人税等が38百万円、それぞれ増加したことによるものであります。

(固定負債)

固定負債につきましては、前連結会計年度より7百万円増加し47百万円となりました。これは、退職給付に係る負債が3百万円、役員退職慰労引当金が4百万円、それぞれ増加したことによるものであります。

(純資産)

純資産につきましては、前連結会計年度末より814百万円増加し6,382百万円となりました。これは主に、剰余金の配当が743百万円があった一方、親会社株主に帰属する当期純利益を1,782百万円を計上したことによるものであります。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下、「資金」という。）は、前連結会計年度末より885百万円増加し、5,346百万円となりました。

当連結会計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は、次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によって得られた資金は1,994百万円となりました。これは主に、法人税等の支払額809百万円がありましたが、税金等調整前当期純利益2,613百万円などによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動に使用された資金は138百万円となりました。これは主に、投資有価証券の売却による収入110百万円がありましたが、有形固定資産の取得による支出234百万円などによるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動に使用された資金は970百万円となりました。これは、親会社による配当金の支払額742百万円及び連結範囲の変更を伴わない子会社株式の取得による支出227百万円によるものであります。

(4) 今後の見通し

今後の見通しにつきましては、2025年3月期をもって主要取引先である大和リビンググループとの取引が概ね終了となりますが、当該主要取引先におけるシステム移管のサポート業務等の契約を別途締結したことにより一部取引は継続することとなりました。また、新規顧客を順調に獲得できていること、既存顧客へのアップセル・クロスセルがしっかりと実現できていることから、当該主要取引先との取引終了の影響を最小限とすべく新規顧客の獲得及び新サービスの開発及び拡販に注力してまいります。

2026年3月期の連結業績見通しにつきましては、売上高6,500百万円、営業利益2,000百万円、経常利益1,980百万円、親会社株主に帰属する当期純利益1,386百万円を見込んでおり、当該主要取引先との取引終了の影響を少しでも早く回復させるべく取り組んでまいります。

本資料に記載されている業績予想は、現時点で入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。業績予想の修正が必要となった場合には、速やかに公表いたします。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、現在、国際的な事業展開を行っていないため日本基準に基づき連結財務諸表を作成しております。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当連結会計年度 (2025年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,461,238	5,346,541
売掛金	1,009,432	989,003
仕掛品	30,407	13,970
前払費用	23,419	13,828
その他	7,016	39,528
流動資産合計	5,531,515	6,402,871
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	56,621	325,632
工具、器具及び備品（純額）	12,973	52,606
土地	250,714	250,714
建設仮勘定	98,230	—
有形固定資産合計	418,539	628,953
無形固定資産		
ソフトウェア	92,525	72,367
のれん	293,641	260,082
その他	420	2,007
無形固定資産合計	386,587	334,457
投資その他の資産		
投資有価証券	100,000	0
繰延税金資産	52,072	58,774
敷金及び保証金	95,499	98,108
その他	15	2,894
投資その他の資産合計	247,587	159,778
固定資産合計	1,052,714	1,123,188
資産合計	6,584,230	7,526,060

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当連結会計年度 (2025年3月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	323,712	401,900
未払金	50,036	37,455
未払費用	27,240	23,078
未払法人税等	452,493	491,176
未払消費税等	95,297	106,279
前受金	6,603	17,160
その他	20,243	18,487
流動負債合計	975,625	1,095,537
固定負債		
退職給付に係る負債	8,740	11,862
役員退職慰労引当金	31,170	35,872
固定負債合計	39,910	47,734
負債合計	1,015,536	1,143,272
純資産の部		
株主資本		
資本金	263,778	263,778
資本剰余金	253,298	142,455
利益剰余金	5,032,832	6,071,755
自己株式	△95,199	△95,199
株主資本合計	5,454,709	6,382,788
非支配株主持分	113,984	—
純資産合計	5,568,693	6,382,788
負債純資産合計	6,584,230	7,526,060

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

連結損益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
売上高	7,147,568	8,000,645
売上原価	3,828,120	4,125,222
売上総利益	3,319,447	3,875,422
販売費及び一般管理費	1,010,062	1,269,070
営業利益	2,309,385	2,606,351
営業外収益		
保険解約返戻金	8,003	—
受取利息	26	2,658
その他	1,251	2,014
営業外収益合計	9,281	4,672
営業外費用		
公演主催費	17,499	—
寄付金	4,440	2,550
その他	46	0
営業外費用合計	21,985	2,550
経常利益	2,296,681	2,608,474
特別利益		
投資有価証券売却益	133,134	10,000
特別利益合計	133,134	10,000
特別損失		
固定資産除却損	—	4,517
特別損失合計	—	4,517
税金等調整前当期純利益	2,429,816	2,613,957
法人税、住民税及び事業税	756,036	835,725
法人税等調整額	△2,183	△6,702
法人税等合計	753,853	829,023
当期純利益	1,675,962	1,784,933
非支配株主に帰属する当期純利益	21,409	2,639
親会社株主に帰属する当期純利益	1,654,553	1,782,293

連結包括利益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
当期純利益	1,675,962	1,784,933
包括利益	1,675,962	1,784,933
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	1,654,553	1,782,293
非支配株主に係る包括利益	21,409	2,639

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	263,778	253,298	4,057,232	△2,096	4,572,212
当期変動額					
親会社株主に帰属する 当期純利益	—	—	1,654,553	—	1,654,553
剰余金の配当	—	—	△678,952	—	△678,952
自己株式の取得	—	—	—	△93,103	△93,103
連結子会社株式の取得による 持分の増減	—	—	—	—	—
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)	—	—	—	—	—
当期変動額合計	—	—	975,600	△93,103	882,497
当期末残高	263,778	253,298	5,032,832	△95,199	5,454,709

	非支配株主持分	純資産合計
当期首残高	92,575	4,664,787
当期変動額		
親会社株主に帰属する 当期純利益	—	1,654,553
剰余金の配当	—	△678,952
自己株式の取得	—	△93,103
連結子会社株式の取得による 持分の増減	—	—
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)	21,409	21,409
当期変動額合計	21,409	903,906
当期末残高	113,984	5,568,693

当連結会計年度（自 2024年4月1日 至 2025年3月31日）

（単位：千円）

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	263,778	253,298	5,032,832	△95,199	5,454,709
当期変動額					
親会社株主に帰属する 当期純利益	—	—	1,782,293	—	1,782,293
剰余金の配当	—	—	△743,371	—	△743,371
自己株式の取得	—	—	—	—	—
連結子会社株式の取得による 持分の増減	—	△110,842	—	—	△110,842
株主資本以外の項目の 当期変動額（純額）	—	—	—	—	—
当期変動額合計	—	△110,842	1,038,922	—	928,079
当期末残高	263,778	142,455	6,071,755	△95,199	6,382,788

	非支配株主持分	純資産合計
当期首残高	113,984	5,568,693
当期変動額		
親会社株主に帰属する 当期純利益	—	1,782,293
剰余金の配当	—	△743,371
自己株式の取得	—	—
連結子会社株式の取得による 持分の増減	—	△110,842
株主資本以外の項目の 当期変動額（純額）	△113,984	△113,984
当期変動額合計	△113,984	814,094
当期末残高	—	6,382,788

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	2,429,816	2,613,957
減価償却費	34,688	50,085
のれん償却額	33,559	33,559
受取利息	△26	△2,658
投資有価証券売却損益 (△は益)	△133,134	△10,000
固定資産除却損	—	4,517
保険解約返戻金	△8,003	—
売上債権の増減額 (△は増加)	△231,502	20,429
仕掛品の増減額 (△は増加)	14,589	16,437
前払費用の増減額 (△は増加)	△8,025	9,591
仕入債務の増減額 (△は減少)	12,204	78,187
未払金の増減額 (△は減少)	△56,013	△15,521
未払費用の増減額 (△は減少)	15,466	△4,161
前受金の増減額 (△は減少)	4,227	10,557
未払消費税等の増減額 (△は減少)	22,342	△14,671
その他	8,202	11,211
小計	2,138,389	2,801,519
利息及び配当金の受取額	26	2,658
法人税等の支払額	△702,852	△809,615
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,435,563	1,994,562
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△350,863	△234,458
無形固定資産の取得による支出	△53,785	△7,912
投資有価証券の取得による支出	△100,000	—
投資有価証券の売却による収入	133,134	110,000
敷金及び保証金の差入による支出	—	△7,309
敷金及び保証金の回収による収入	—	3,300
保険積立金の解約による収入	8,003	—
その他	—	△2,432
投資活動によるキャッシュ・フロー	△363,511	△138,812
財務活動によるキャッシュ・フロー		
自己株式の取得による支出	△93,103	—
連結の範囲の変更を伴わない子会社株式の取得による支出	—	△227,467
配当金の支払額	△678,442	△742,978
財務活動によるキャッシュ・フロー	△771,546	△970,446
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	300,505	885,302
現金及び現金同等物の期首残高	4,160,733	4,461,238
現金及び現金同等物の期末残高	4,461,238	5,346,541

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

(「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」等の適用)

「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」(企業会計基準第27号 2022年10月28日。以下「2022年改正会計基準」という。)等を当連結会計年度の期首から適用しております。

法人税等の計上区分(その他の包括利益に対する課税)に関する改正については、2022年改正会計基準第20-3項ただし書きに定める経過的な取扱い及び「税効果会計に係る会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第28号 2022年10月28日。以下「2022年改正適用指針」という。)第65-2項(2)ただし書きに定める経過的な取扱いに従っております。なお、当該会計方針の変更による連結財務諸表への影響はありません。

また、連結会社間における子会社株式等の売却に伴い生じた売却損益を税務上繰り延べる場合の連結財務諸表における取扱いの見直しに関連する改正については、2022年改正適用指針を当連結会計年度の期首から適用しております。当該会計方針の変更は遡及適用されますが、該当する事象がないため、当該会計方針の変更による前連結会計年度の連結財務諸表への影響はありません。

(表示方法の変更)

(連結貸借対照表関係)

前連結会計年度において独立掲記しておりました「無形固定資産」の「商標権」は、金額的重要性が乏しくなったため、当連結会計年度より「その他」に含めて表示しております。この表示方法を反映させるため、前連結会計年度の連結財務諸表の組替えを行っております。

この結果、前連結会計年度の連結貸借対照表において「無形固定資産」に表示していた「商標権」420千円は、「その他」420千円として組み替えております。

(セグメント情報等)

(セグメント情報)

当社グループは、「WEBマーケティング事業」の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(1株当たり情報)

前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)		当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	
1株当たり純資産額	403.58円	1株当たり純資産額	472.24円
1株当たり当期純利益金額	122.03円	1株当たり当期純利益金額	131.87円

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2. 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
1株当たり当期純利益金額		
親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	1,654,553	1,782,293
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	1,654,553	1,782,293
普通株式の期中平均株式数(株)	13,559,054	13,515,846

(重要な後発事象)

該当事項はありません。